

# より簡単に、より速く。操作性の向上が、すべてを変えた。

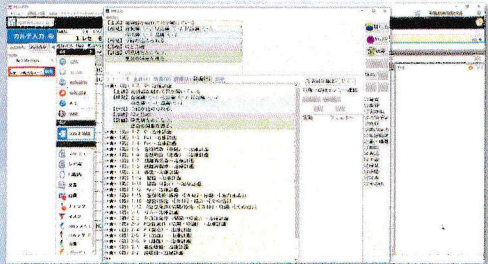
※AQUILAX-Xは、機能で選べる下記の4モデルをご用意しています。

## 【モデル別概要】

- ① シリーズ最上位モデルで、AQUILAX-Xが提供するすべての機能を搭載したフルスペックモデルです。
- ② 自費診療の比率アップを最優先にお考えのドクターにお勧めのモデルです。チャートでの患者プロフィール機能は標準搭載しています。
- ③ SOAP方式のカルテを必須機能とお考えのドクターにお勧めのモデルです。思想的なカルテ記載へ誘導する「i-SOAP」機能を標準搭載しています。
- ④ レセプト業務処理に特化したモデルです。スタンドアロンから院内LAN構築まで、他のモデル同様にシステムの拡張性を保持したシンプルモデルです。

## 理想的なカルテ記載へ導く「i-SOAP」 ①②

情報公開時代に対応する診療スタイルとして近年注目されるSOAP方式カルテ。その入力補助機能を独自の視点で開発したi-SOAP機能。ドクターの思考を強要することなく、自由度の高い操作スタイルを実現します。



## カルテにサムネイル画像を表示できます ①②

デジタルカメラやSDカード内に保存されている画像データを、マウスでドラッグするだけで、カルテに張り付けられ、保存されます。画像システムとカルテの一元管理が実現できます。



## 院内の業務進行状況をリアルタイムに伝える「患者状況一覧」画面 ③④

「状況一覧」ボタンをクリックすれば、受付・診療室のどのPCからでも、院内の業務進行状況を一目で確認することができます。「受付は待っていないか?」「治療待ちの患者さんは?」といった知りたい情報も、瞬時に把握することができます。



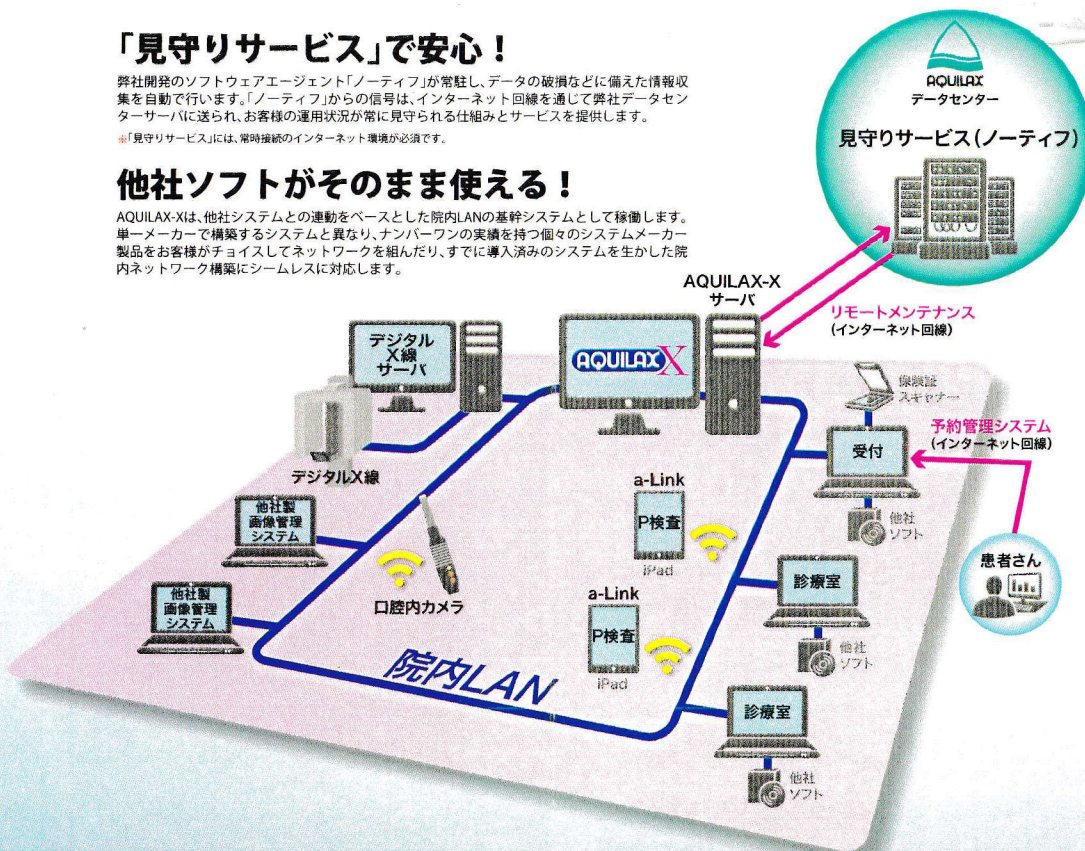
## 「見守りサービス」で安心!

弊社開発のソフトウェアエージェント「ノーティフ」が常駐し、データの破損などに備えた情報収集を自動で行います。「ノーティフ」からの信号は、インターネット回線を通じて弊社データセンターサーバに送られ、お客様の運用状況が常に見守られる仕組みとサービスを提供します。

※「見守りサービス」には、常時接続のインターネット環境が必須です。

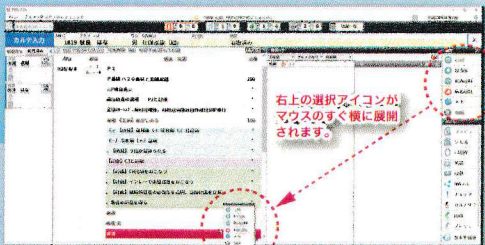
## 他社ソフトがそのまま使える!

AQUILAX-Xは、他社システムとの連動をベースとした院内LANの基幹システムとして稼働します。単一メーカーで構築するシステムと異なり、ナンバワンの実績を持つ個々のシステムメーカー製品をお客様がチョイスしてネットワークを組んだり、すでに導入済みのシステムを生かした院内ネットワーク構築にシームレスに対応します。



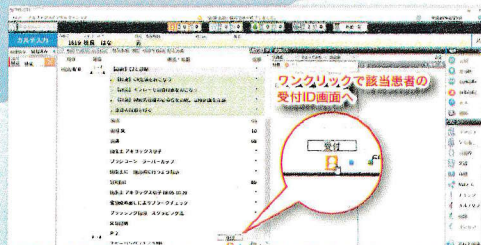
## ポップアップするアイコン ③④⑤

マウスの移動距離をできる限り短くすることは、操作性の向上に直結します。カルテ入力時、次なる操作を選ぶのは、マウスのすぐそばに表示されるアイコンから選択できます。忙しいドクターにうれしい機能です。



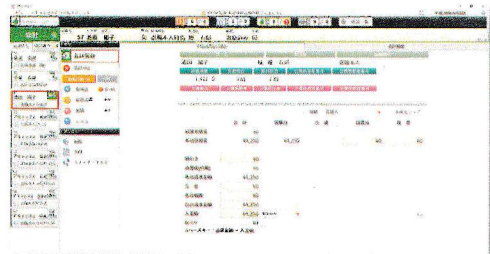
## 患者選択後の業務切替(マトリクス機能) ③④⑤

例えば、ドクターがカルテコメントを入力中、患者のID情報を確認する必要があるときなど、「受付」アイコンをクリックするだけでカルテ画面は受付ID画面に切り替わり、瞬時に必要な情報を確認することができます。マトリクス機能は、「受付」「カルテ入力」「会計」「カルテ印刷」4つの業務間の移動に対応しています。



## クイック会計 ③④⑤

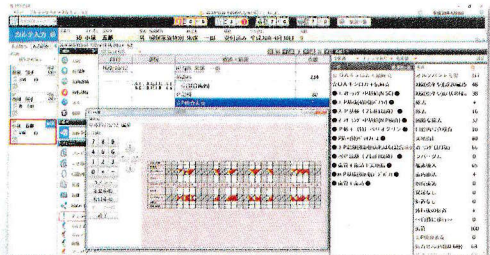
窓口での会計は基本的にスペースキーを押すのみ。領収書、処方せん、治療計画書などの印刷物は、システムが患者さんごとに自動的に判断して印刷します。受付業務の効率化を徹底的に追求しました。



## 混合歯列にも対応したP検査表 ③④⑤

ポケット、フックチャート、動揺度、出血、拝読を前回と比較、変更箇所を修正して入力が行えるので、診療中の忙しい中でも、無理なく扱うことができます。

※「例ナールコム」連入プラス」シリーズと連動させデータインポートが可能です。



## 医療事故を未然に防ぐ「禁忌」アラート機能 ③④⑤

あってはならない医療事故を未然に防ぐことを目的とした本機能は、心疾患、高血圧、アレルギーなど患者の既往歴を、「禁忌」情報として受付や診療室端末にアラート表示し注意喚起します。また「禁忌」情報は医院ごと、患者ごとに編集する機能を持っています。

